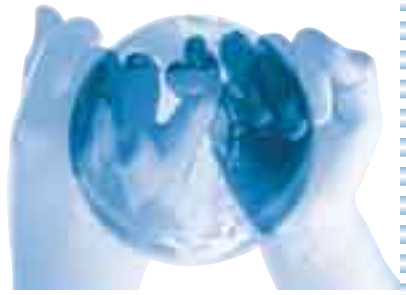


環境だより



環境課 ☎66・1122

奇跡的に残っている植物

皆さんは、「クサタチバナ」という植物をご存じですか。この植物は、関東以西の本州および四国に生育して、5月7月に2cmほどの白い花を咲かせます。花がミカン科のクサバナに似ているため、この名前がつけられました。

クサタチバナは、15年位前までは、県内の山地の林などで生育していましたが、今は、東三河の2カ所で確認できるだけで、ほとんど観ることができません。そのため、ごく近い将来、野生での絶滅の危険性が極めて高いもの（愛知県版レッドデータブック絶滅危惧IA類）に指定されています。

野山の貴重な植物



かれんな花を咲かせたクサタチバナ
(撮影場所：蒲郡市内)

そつと見守ってください

私たちが、なにげなく眺めている野山には、この他にもイヨカズラやイチヤクソウなどの珍しい植物がいくつもあります。これは、蒲郡の自然が、それだけ豊かということを示していると思います。

この豊かな自然を残していくために、野山で珍しい草木を見かけたときは、もぎ取ってしまうようなことはせず、未来に引き継ぐためにも、そつと大切に見守ってあげてください。

消防最前線

Journal of Fire Department 119

URL <http://www.city.gamagori.aichi.jp/syoubou/index.html>

救急車到着。

ドアを開け、救急カバン片手に突っ走る隊員。

誰よりも真っ先に傷病者のもとへ駆けつける。

隊員の白衣には「救命士」の文字。

そうこの人こそ、救急隊員の中でも幅広い医学と救急知識を持って応急手当をする「救急救命士」です。

救急救命士は、心肺停止状態の傷病者に対して、医師の指示のもと、気道確保、除細動など高度な救命処置を行うことができます。

現在、蒲郡消防には13人の救急救命士がいて、それぞれの現場で日夜活動しています。ただ誰もが希望するだけ

救急救命士



救命士

でなれるものではなく、2千時間以上、または、5年間で上救急業務に従事した救急隊員から選ばれた者が、半年間の研修所生活を経て、国家試験に合格して初めて救急救命士の資格を得ることができます。しかし、晴れて合格したからといって、一安心ではありません。常に救急現場の最前線を担うため、日々訓練、勉強は欠かせません。また、他の隊員をリードしていくために常に大きな責任を負うこととなります。そして、救命士の行う処置は、今以上に拡大され、気管挿管、薬剤投与という傷病者の生命を大きく左右する分野にも及んでいます。このように救急救命士は、皆さんの命を守るため、また、他の救急隊員のけん引役として活躍しています。